

鴨川市第2次5か年計画執行状況について
(平成 23 年度～平成 27 年度)

鴨 川 市

目 次

1	鴨川市第2次5か年計画の執行状況について・・・・・・・・・・	1
2	資料① 総括表・・・・・・・・・・	5
3	資料② 施策体系別集計・・・・・・・・・・	6
4	資料③ 主な事業（基本方針別）（1．新時代における交流拠点の都市）・・・・	7
	主な事業（基本方針別）（2．環境と共生する快適で安全な都市）・・・・	8
	主な事業（基本方針別）（3．活力に満ちた産業の都市）・・・・	13
	主な事業（基本方針別）（4．創造性あふれる教育文化の都市）・・・・	19
	主な事業（基本方針別）（5．うるおいのある健康福祉の都市）・・・・	24
	主な事業（基本方針別）（6．みんなで創る協働・自立の都市）・・・・	27

鴨川市第2次5か年計画の執行状況について

「第1次鴨川市基本構想（平成18年度～27年度）」の後半5年間を担う「鴨川市第2次5か年計画（平成23年度～27年度）」の計画期間が終了したことから、その執行状況について報告します。

【5か年全体の執行状況について】

1. 計画事業費

「鴨川市第2次5か年計画（平成23年度～27年度）」に掲げられた施策・事業に基づき実施する事業費の総額は、当初205億3,678万8千円でありましたが、平成24年度の計画見直しにより、2億444万4千円（1.0%）減の203億3,234万4千円となりました。

2. 執行率

見直し後の計画事業費203億3,234万4千円に対する執行額は202億8,182万8千円であり、執行率は99.8%となりました。

3. 事業数

見直し後の計画で予定されていた333事業のうち3事業が未執行となりましたが、新たに3事業が追加され、結果333事業が執行されました。

【施策体系別の執行状況について】

1. 新時代における交流拠点の都市

1. 計画事業費

「新時代における交流拠点の都市」の分野に係る計画事業費は、当初23億3,611万5千円であったものが、平成24年度の計画見直しにより、1億2,185万1千円（5.2%）減の22億1,426万4千円となりました。

2. 執行率

見直し後の計画事業費22億1,426万4千円に対する執行額は21億5,673万1千円であり、執行率は97.4%となりました。

3. 事業数

見直し後の計画で予定されていた23事業全てが執行されました。

2. 環境と共生する快適で安全な都市

1. 計画事業費

「環境と共生する快適で安全な都市」の分野に係る計画事業費は、当初 81 億 3,706 万 1 千円であったものが、平成 24 年度の計画見直しにより、14 億 239 万円（17.2%）増の 95 億 3,945 万 1 千円となりました。

2. 執行率

見直し後の計画事業費 95 億 3,945 万 1 千円に対する執行額は 89 億 8,464 万 8 千円であり、執行率は 94.2%となりました。

3. 事業数

見直し後の計画で予定されていた 83 事業に 1 事業が追加され、結果 84 事業が執行されました。

3. 活力に満ちた産業の都市

1. 計画事業費

「活力に満ちた産業の都市」の分野に係る計画事業費は、当初 23 億 4,857 万 6 千円であったものが、平成 24 年度の計画見直しにより、3 億 2,574 万 7 千円（13.9%）減の 20 億 2,282 万 9 千円となりました。

2. 執行率

見直し後の計画事業費 20 億 2,282 万 9 千円に対する執行額は 19 億 8,689 万 2 千円であり、執行率は 98.2%となりました。

3. 事業数

見直し後の計画で予定されていた 91 事業のうち以下の 3 事業が未執行となり、結果 88 事業が執行されました。

- ・ほ場整備の促進（農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業（免上地区））
- ・用排水施設整備の促進（県営かんがい排水事業（一般型））
- ・用排水施設整備の促進（県営ため池等整備事業（南堰））

4. 創造性あふれる教育文化の都市

1. 計画事業費

「創造性あふれる教育文化の都市」の分野に係る計画事業費は、当初 43 億 7,971 万 8 千円であったものが、平成 24 年度の計画見直しにより、12 億 5,132 万 6 千円（28.6%）減の 31 億 2,839 万 2 千円となりました。

2. 執行率

見直し後の計画事業費 31 億 2,839 万 2 千円に対する執行額は 36 億 48 万 6 千円であり、執行率は 115.1%となりました。

3. 事業数

見直し後の計画で予定されていた 55 事業に 1 事業が追加され、結果 56 事業が執行されました。

5. うるおいのある健康福祉の都市

1. 計画事業費

「うるおいのある健康福祉の都市」の分野に係る計画事業費は、当初 31 億 7,453 万 4 千円であったものが、平成 24 年度の計画見直しにより、3,249 万 5 千円（1.0%）増の 32 億 702 万 9 千円となりました。

2. 執行率

見直し後の計画事業費 32 億 702 万 9 千円に対する執行額は 33 億 3,409 万 7 千円であり、執行率は 104.0%となりました。

3. 事業数

見直し後の計画で予定されていた 62 事業に 1 事業が追加され、結果 63 事業が執行されました。

6. みんなで創る協働・自立の都市

1. 計画事業費

「みんなで創る協働・自立の都市」の分野に係る計画事業費は、当初 1 億 6,078 万 4 千円であったものが、平成 24 年度の計画見直しにより、5,959 万 5 千円（37.1%）増の 2 億 2,037 万 9 千円となりました。

2. 執行率

見直し後の計画事業費 2 億 2,037 万 9 千円に対する執行額は 2 億 1,897 万 4 千円であり、執行率は 99.4%となりました。

3. 事業数

見直し後の計画で予定されていた 19 事業全てが執行されました。

【資料】

上記報告の参考として、下記のとおり資料を添付します。

- 資料① 鴨川市第2次5か年計画執行状況 「総括表（平成23年度～27年度）」
- 資料② 鴨川市第2次5か年計画執行状況 「施策体系別集計」
- 資料③ 鴨川市第2次5か年計画執行状況 「主な事業（基本方針別）」

以上

資料① 鴨川市第2次5か年計画執行状況 総括表（平成23年度～27年度）

（単位：千円、％）

No.	施策分野	当初計画 事業費	H24見直し後 計画事業費 (A)	H23-27実績		
				執行額 (B)	執行率 (B) / (A)	事業数
1	新時代における交流拠点の都市	2,336,115	2,214,264	2,156,731	97.4	23
2	環境と共生する快適で安全な都市	8,137,061	9,539,451	8,984,648	94.2	84
3	活力に満ちた産業の都市	2,348,576	2,022,829	1,986,892	98.2	88
4	創造性あふれる教育文化の都市	4,379,718	3,128,392	3,600,486	115.1	56
5	うるおいのある健康福祉の都市	3,174,534	3,207,029	3,334,097	104.0	63
6	みんなで創る協働・自立の都市	160,784	220,379	218,974	99.4	19

合計		20,536,788	20,332,344	20,281,828	99.8	333
----	--	------------	------------	------------	------	-----

資料②

鴨川市第2次5か年計画執行状況 施策体系別集計

(単位:千円)

基本方針		施 策	H24見直し後 計画事業費 (A)	執行額 (B)	執行率 (B) / (A)
1	新時代における 交流拠点の都市	計画的な土地利用の推進	34,232	19,764	57.7
		市街地の整備	46,517	40,139	86.3
		住宅対策の充実	213,443	185,836	87.1
		道路網の整備	1,719,649	1,709,854	99.4
		公共交通機関の充実	186,321	188,266	101.0
		情報ネットワークの整備	14,102	12,872	91.3
		小計	2,214,264	2,156,731	97.4
2	環境と共生する 快適で安全な都市	環境施策の推進	94,741	146,495	154.6
		公園・緑地の整備	271,588	285,470	105.1
		上水道の整備	1,642,398	1,412,052	86.0
		下水道の整備	125,142	82,562	66.0
		環境衛生対策の充実	1,660,046	1,191,546	71.8
		消防・防災対策の充実	5,656,716	5,764,019	101.9
		交通安全・防犯対策の充実	88,252	101,936	115.5
		消費者対策の充実	568	568	100.0
		小計	9,539,451	8,984,648	94.2
3	活力に満ちた 産業の都市	農林業の振興	833,351	802,907	96.3
		水産業の振興	85,946	101,850	118.5
		商工業の振興	114,544	178,621	155.9
		観光・リゾートの振興	982,359	896,972	91.3
		雇用対策の推進	6,629	6,542	98.7
		小計	2,022,829	1,986,892	98.2
4	創造性あふれる 教育文化の都市	学校教育の充実	2,467,178	2,881,885	116.8
		生涯学習の充実	79,134	109,550	138.4
		青少年の健全育成	12,337	11,810	95.7
		市民文化の振興	369,335	190,542	51.6
		市民スポーツの振興	169,320	375,671	221.9
		国際交流・地域間交流の推進	31,088	31,028	99.8
		小計	3,128,392	3,600,486	115.1
5	うるおいのある 健康福祉の都市	保健・医療の充実	1,376,977	1,171,183	85.1
		地域福祉の充実	117,407	110,418	94.0
		子育て支援の充実	697,172	1,084,059	155.5
		高齢者施策の充実	319,717	292,262	91.4
		障害者施策の充実	647,501	623,685	96.3
		社会保障の充実	48,255	52,490	108.8
		小計	3,207,029	3,334,097	104.0
6	みんなで創る 協働・自立の都市	新時代のコミュニティ形成	46,701	36,102	77.3
		住民と行政との協働のまちづくりの推進	127,134	141,960	111.7
		男女共同参画社会の形成	4,533	2,969	65.5
		効率的な自治体経営の推進	42,011	37,943	90.3
		小計	220,379	218,974	99.4
合 計			20,332,344	20,281,828	99.8

1 新時代における交流拠点の都市

（1）計画的な土地利用の推進

●都市計画マスタープランの見直し（H23～27）[19,764千円]

都市の現状及び動向等の把握を目的とした都市計画基礎調査を実施のうえ、都市計画マスタープランの見直しを行いました。

（2）市街地の整備

●狹隘道路整備事業の推進（H23～27）[16,687千円]

生活環境の向上と災害時における安全確保を図るため、建築基準法の幅員要件を満たさない狹隘道路の整備を実施しました。

●安房鴨川駅周辺の整備（H23）[23,452千円]

まちづくり交付金事業により整備されたJR安房鴨川駅西口広場において、利用者の更なる利便性・安全性の向上を図るため、鴨川駅西口ロータリーの改修工事等を実施しました。



改修した鴨川駅西口ロータリー

（3）住宅対策の充実

●安全で快適な住まいづくりの促進（住宅取得奨励金交付事業、住宅リフォーム補助金交付制度）（H23～27）[185,765千円]

地域の活性化や定住促進、住環境の向上を図るため、新築住宅を取得した転入者や増改築・リフォームを行った市民に対して補助金を交付しました。



住宅の新築等に対する補助

（4）道路網の整備

●一般市道の整備（H23～27）[1,257,948千円]

生活の利便性、安全性の向上を図るため、日常生活に密着した生活道路について、道路改良、側溝整備、舗装改良等を実施しました。



市道の整備

●橋梁の長寿命化（H23～27）[96,325千円]

市が管理する道路橋について、修繕コストの削減を図るため、社会資本整備総合交付金を活用し、橋梁点検の実施及び長寿命化修繕計画を策定のうえ、補修工事を実施しました。

●地域内幹線道路の整備（H23～27）[352,794 千円]

国道並びに県道の慢性的な交通渋滞を緩和することに加え、既存市道から新設市道へ車両を誘導することにより、安全で円滑な交通を確保するため、(仮称)貝渚大里線の整備に取り組んでいます。



市道貝渚大里線「貝渚橋」
完成予想イメージ図

(5) 公共交通機関の充実

●コミュニティバスの運行（H23～27）[177,413 千円]

コミュニティバスの運行業務をバス事業者へ委託し、市内における公共交通機関の空白地域を解消するとともに、交通弱者と言われる子どもたちや高齢者の日常生活の移動手段を確保しました。



市内を走るコミュニティバス

●大学線の運行確保（H23～27）[10,822 千円]

安房鴨川駅から太海望洋の丘までの路線バスの運行に対し補助を行うことで、太海望洋の丘内の施設を利用する学生及び教職員並びに市民の移動手段を確保しました。

(6) 情報ネットワークの整備

●インターネット等を活用した行政サービスの推進（入札業務の効率化）（H24～27）
[8,479 千円]

インターネット等を活用した行政サービス向上の一環として電子調達システムを導入し、入札参加登録希望者の申請とその審査登録等をインターネット上で行い、申請者の事務負担軽減と入札関連業務の効率化を図りました。

2 環境と共生する快適で安全な都市

(1) 環境施策の推進

●国定公園、県立自然公園等の管理（H23～27）[5,556 千円]

多くの人々が四季を通じて手軽に楽しく、かつ安全に首都圏自然歩道を歩くことができるよう、適切な維持管理を行いました。

●住宅用太陽光発電システムの設置促進（住宅用太陽光発電システム設置補助金交付事業）（H23～27）[15,789 千円]

地球温暖化の防止等地球環境の保全を図り、環境への負担が少ない自然エネルギーの利用を促進することを目的に、太陽光発電システムを設置した市民に対し補助金を交付しました。



住宅用太陽光パネル

●エコカーの導入（H24～26）[9,395 千円]

出張用公用車の更新に当たり、低燃費で排気ガスの排出量の削減効果が大きく、環境性能が高いハイブリッド車を購入しました。

●大気・水質等の調査（H23～27）[14,765 千円]

環境省から基準値が示されているダイオキシン類の濃度測定を行うことで現状を把握するとともに、その結果を広報誌に掲載することにより、市民の不安の解消に努めました。

また、水質保全等の環境施策に反映させるため、主要河川等の水質について、生活雑排水や事業排水等による汚染状況を定期的に調査し、状況の把握に努めました。

●不法投棄監視員及び監視用カメラの設置（H23～27）[20,575 千円]

不法投棄監視員によるパトロール及び通報等を実施しました。

また、市内山間部等に不法投棄防止用監視カメラを設置するなど不法投棄の未然防止に努めました。



●自動車騒音常時監視事業（H23～27）[3,111 千円]

不法投棄防止用監視カメラ

自動車騒音公害防止の基礎資料として、市内の国県道4区間における周辺建物の状況、車両等の通行量、騒音測定を実施し、対象路線の騒音環境基準の達成状況の把握を行いました。

●公共施設再生可能エネルギー等導入事業（H26～27）[67,608 千円]

再生可能エネルギーの活用による低炭素社会の実現とともに、災害に強いまちづくりを推進するため、電力供給が絶たれた場合に最低限必要な電力を確保することができるよう、福祉センター、福祉作業所及び天津小学校に太陽光発電設備と蓄電設備を導入しました。

（2）公園・緑地の整備

●魚見塚一戦場公園の再整備（H23～26）[60,993 千円]

市民の憩いの場や観光スポットとして魚見塚一戦場公園の魅力をより一層向上させるため、展望台・駐車場を中心とした施設の再整備を実施しました。



魚見塚展望台アプローチ

●身近な公園の整備（既存公園）（H23～27）[136,978 千円]

子どもの遊び場や高齢者の憩いの場、レクリエーション活動やコミュニケーション活動の場としての利用促進を図るため、既存公園の維持管理に努めました。

●美化花壇の植栽・管理（H23～27）[86,836 千円]

国道を中心とした主要道路沿いの花壇における年間を通しての花の植栽及び管理をはじめ、鴨川北部道路沿線及びその周辺の花壇整備を行いました。また、当該花壇の周辺において「秋桜ロードレース in かもがわ」を開催し、花のまちの情報発信に努めました。



鴨川北部道路花壇

（３）上水道の整備

●配水管（石綿管以外の老朽管）の更新（H23～27）[492,931 千円]

有収率の向上に資するため、配水管等の更新を進めました。

●広域水道事業への出資・補助（H23～27）[161,743 千円]

南房総広域水道企業団に対し、房総導水路及び南房総導水路の整備に係る割賦負担金並びに水管橋耐震補強事業に係る出資金を支出しました。

（４）下水道の整備

●都市下水路の整備（H23～27）[8,412 千円]

安全かつ快適な居住環境の確保を図るため、昭和 39～42 年代に整備された前原下都市下水路及び川田都市下水路の劣化による水路補修並びに前原下都市下水水域の浸水対策に係る関係機関との協議をはじめ、測量及び設計を行いました。

●合併処理浄化槽の設置促進（H23～27）[74,150 千円]

河川及び海域の水質保全対策として、家庭用小型合併処理浄化槽の整備を促進するため、その設置者に対して補助金を交付しました。

（５）環境衛生対策の充実

●ごみ収集車両の更新（H23～27）[53,092 千円]

安定したごみ収集に資するため、老朽化した収集車両の計画的な更新を行いました。



ごみ収集作業

●安定焼却のための施設機能の維持確保（H23～27）
[316,102 千円]

焼却施設の円滑な稼働を図り、もって廃棄物の適正処理を実施するため、計画的な施設の補修・整備を行いました。



可燃性粗大ごみ破碎処理施設
（鴨川清掃センター）

●焼却灰の効率的で安全な最終処分（焼却残渣等運搬処理事業）（H23～27）

[185, 107 千円]

資源の再利用を図るため、焼却灰をエコセメント化する中間処理を委託しました。

●最終処分場の適正な維持管理及び有効な運用（H23～27）[8, 916 千円]

天津小湊一般廃棄物最終処分場の機能保全並びに法令等に定める基準値の遵守に当たり、各種検査を実施しました。

●資源ごみ回収の促進（H23～27）[3, 105 千円]

ごみの資源化、減量化を促進し、環境美化を促進するとともに、市民のごみ処理に対する意識を高めるため、資源ごみ回収活動の実施団体に対し補助金を交付しました。

●生ごみ処理容器等の普及促進（H23～27）[998 千円]

家庭から出るごみの減量化及び環境意識の向上を図るため、生ごみ処理容器等の購入者に対し補助金を交付しました。

●し尿収集車両の更新（H23・26）[9, 984 千円]

安定したし尿収集に資するため、老朽化した収集車両の計画的な更新を行いました。



衛生センター

●収集業務の効率化（し尿収集業務委託事業）（H24～27）[84, 562 千円]

効率的な収集体制を構築するため、長狭・田原地区をはじめとした一部地域の一般廃棄物（し尿）について収集運搬業務を民間委託しました。

●施設の長寿命化（し尿処理施設延命化事業）（H23・25～27）[166, 919 千円]

廃棄物（し尿）を適切及び安定的に処理するため、施設の日常運転管理と定期的な点検整備、基幹的整備の更新等を適正かつ的確に実施することで設備機能を保持させることを目的とした長寿命化計画を策定するとともに、同計画に基づく施設長寿命化工事を実施しています。

●狂犬病予防対策の推進（H23～27）[1, 555 千円]

畜犬の登録及び狂犬病予防注射の徹底を図るとともに、市の広報誌やホームページでの飼い方の掲載をはじめ、適正飼育に関する啓発活動を行いました。

●観光公衆トイレの管理（H23～27）[48, 626 千円]

公衆衛生の推進や使用者の利用促進を図るため、市内にある観光公衆トイレの清掃など適切な維持管理に努めました。

（６）消防・防災対策の充実

●消防車両等の更新（消防車両の更新）（H23～27）

[126,075 千円]

地域消防体制の強化を図るため、消防団に貸与している消防ポンプ自動車（可搬積載車を含む）の計画的な更新を行いました。



消防ポンプ自動車

●消防水利の整備（H23～27）[86,152 千円]

火災に備え、防火水槽及び消火栓の効果的・効率的な整備を行いました。また、安全対策として蓋のない防火水槽について、蓋かけ工事を行いました。



防火水槽

●広域的な常備消防・救急体制及び施設・設備の充実（H23～27）[2,984,013 千円]

消防・救急業務の適切な運営を推進するため、安房郡市広域市町村圏事務組合に対し常備消防・救急体制の構築に係る負担金を支出しました。

●地域防災計画の見直し（H25～27）[12,420 千円]

平成19年度に策定した地域防災計画について、国及び県等の防災計画見直しに対応するための見直しを実施しました。また、改訂版防災マップについて印刷製本を行い、戸別配布を行いました。

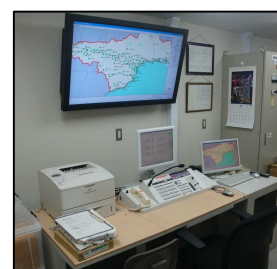
●地域における自主防災組織の育成・支援（H23～27）[2,651 千円]

地域における防災活動の推進を図るため、自主防災組織が行う防災関連備品等の購入や地域避難場所の整備に対し補助金を交付しました。

●防災行政無線の整備充実（防災行政無線のデジタル化）

（H23～27）[390,878 千円]

災害時の的確な情報伝達体制の確立に資するため、防災行政無線のデジタル化改修を進めました。



防災行政無線

●災害用備蓄資機材等の整備（H23～27）[39,920 千円]

災害に備え、備蓄食糧・備蓄品の補充を行うとともに、備蓄資機材の管理・点検に努めました。



防災備蓄倉庫

●準用河川等の整備推進（H23～27）[40,167 千円]

自然災害から市民の生命・財産を保護するため、本市が管理する河川等の改良及び改修を行い、流水断面の確保、並びに施設の保全に努めました。

●急傾斜地崩壊対策の促進（H23～26）[2,665千円]

がけ崩れ等の土砂災害の恐れがある土砂災害危険箇所に居住している地域住民の不安を解消し、より高質な住環境を提供するため、急傾斜地崩壊危険区域内で県が実施する法面崩壊防止工事に対して負担金を支出しました。

●本庁舎の耐震化等（H24～26）[2,006,735千円]

災害対策の拠点施設であり、また、市民の避難施設である市役所本庁舎の災害時の機能を確保するため、耐震補強・大規模改修を実施しました。



市役所本庁舎耐震補強・大規模改修工事

●海拔表示看板の設置（H23～24）[2,553千円]

東日本大震災を踏まえた津波対策として、市内にある電柱に海拔表示看板を設置し、市民に対し、津波に対する意識の高揚並びに生活圏における標高の認識を図りました。



海拔表示看板

（７）交通安全・防犯対策の充実

●交通安全施設等の整備（H23～27）[46,140千円]

地域の要望等に基づき、カーブミラー、ガードレール等の設置及び修繕を行いました。

●防犯灯の設置と適正な維持管理（H23～27）[51,681千円]

地域の要望等に基づき、防犯灯の設置を行いました。また、防犯灯のLED化を促進しました。



LED防犯灯

（８）消費者対策の充実

●消費生活情報の提供（H23～27）[568千円]

消費生活トラブルの未然防止を図るため、消費者啓発用パンフレットを作成・配布し市民への啓発を図りました。

3 活力に満ちた産業の都市

（１）農林業の振興

●ほ場整備の促進（耕作放棄地解消・発生防止基盤整備事業（加茂川中部地区））
（H23～27）[13,003千円]

営農活動の活性化と営農労力の節減及び農業所得の向上を目的として、加茂川中部地区（大里・八色・貝渚）での県営ほ場整備事業に対する一部補助等を行いました。

●用排水施設整備の促進（県営ため池等整備事業（川谷地区））（H23～25）[8,710 千円]

築造後約 80 年を経過する堤体の老朽化等が著しいため、成川地区川谷堰での県営ため池等整備事業に対する一部補助等を行い、事業の推進を図りました。

●農道の整備（H23～25・27）[15,360 千円]

ほ場整備事業等で造成された農道において、集落間の連絡道路やほ場内の幹線道路を計画的に整備し、営農条件や生産効果を高めました。

●共同営農の促進（農地・水・環境保全向上対策事業）（H23～27）[109,482 千円]

地域ぐるみで行う農地や水を守る効果の高い共同活動及び施設の長寿命化のための向上活動に対して支援を行いました。

●共同営農の促進（中山間地域直接支払制度）（H23～27）[275,133 千円]

自然的、経済的な条件が不利な中山間地域の農業者に対し、農業の持つ多面的な機能の維持・確保及び耕作放棄地の発生防止のため、交付金を交付しました。

●有害鳥獣対策の強化（有害獣被害防止対策事業）（H23～27）
[86,018 千円]

房総丘陵に生息する野生の猿・鹿・イノシシ等による農作物等の被害を防止するため、防護柵の設置を推進しました。



有害鳥獣対策の電気柵

●有害鳥獣対策の強化（有害鳥獣捕獲事業）（H23～27）[163,480 千円]

房総丘陵に生息する野生の猿・鹿・イノシシ等による農作物等の被害を防止するため、ワナ・銃器による駆除を鴨川市有害鳥獣対策協議会へ委託しました。

●畜産経営の支援（乳用牛改良推進事業）（H23～27）[7,459 千円]

雌牛の生産性の向上を図り、酪農の安定経営に資することを目的に、輸入優良受精卵購入に要する経費の助成を行いました。

●農産物の高付加価値化と販売促進（農産物販売促進事業補助金）
（H23～27）[10,390 千円]

農産物の生産向上に必要な施設や機械の整備を図るとともに、生産技術の研究による作物の高付加価値化により流通販売を促進するため、事業主体となる「安房農業協同組合」や農商工連携の窓口である「鴨川市商工会」などに対し補助金を交付しました。



鴨川七里の新商品

●森林の保育管理の促進（保安林の保育管理）（H23～27）[10,395 千円]

観光客の利用が多い国道 128 号沿いを中心に、快適環境形成機能を持つ松林の管理を委託し、松くい虫等の被害木の調査・防除・伐採を行いました。

●林道の整備（H23～27）[25,609 千円]

森林経営の生産基盤となる林道の維持補修とともに、一般車両の通行が多い併用林道については、側溝整備等の改良を計画的に進めました。

●総合交流ターミナル「みんなみの里」の充実

（H23～27）[6,180 千円]

平成 10 年度にオープンした鴨川市総合交流ターミナル「みんなみの里」の都市農村交流拠点施設としての効率的・効果的な運用と施設の機能強化を図るため、計画的な施設改修に努めました。



みんなみの里

●ふるさと回帰支援センター・田舎暮らし支援事業（H23～27）[15,000 千円]

都市住民のふるさと回帰志向による田舎暮らしへのニーズの高まりに応えるため、相談窓口、帰農者セミナー、空き地・空き家見学会、鴨川暮らしセミナーの開催及び首都圏で開催されるブース相談会への参加等を鴨川市ふるさと回帰支援センター連絡協議会に委託しました。



帰農者セミナー

（２）水産業の振興

●県営漁港の整備促進（H23～27）[37,585 千円]

水産基盤整備長期計画に基づき、当市水産業の基幹漁港である鴨川・天津・小湊漁港の整備促進を図りました。

●市営漁港の整備（H24～27）[29,120 千円]

地元漁船が円滑に操業し、安定した漁業生活活動が行えるよう、市営漁港の整備促進を図るとともに、効率的な漁港施設の維持管理に資するため、浜波太漁港の機能保全計画の策定を行いました。

●栽培漁業の促進（種苗放流・中間育成事業）（H23～27）[20,960 千円]

種苗放流を継続的に行うことにより、水産資源の増繁殖を促し、従事者の生産意欲の向上促進及び漁家経営の安定を図りました。

●水産物の高付加価値化と販売促進（H23～27）[4,372 千円]

水揚げされた鮮魚に表示タグの取付けを行うことで鴨川産鮮魚としてのブランド化（差別化）を図るため、鴨川市漁業協同組合へ補助金を交付しました。



船上活〆されたブリ

（３）商工業の振興

●商工会活動等の促進（H23～27）[108,850 千円]

市内商工業者の指導団体である商工会等の運営補助及びプレミアム付き商品券の発行に係る事業補助を行うことで、商工業の振興を図りました。

●中小企業等の経営支援及び起業環境の整備（H23～27）[52,847 千円]

中小企業者の融資の円滑化を図るため、市の認定等に基づく金融機関から中小企業者に対し、保証料及び利子補給金を交付しました。

●商店街等活性化の支援（H23～27）[1,500 千円]

既存商店街の活性化を図るため、商工会や商店街が実施する各種事業に対し補助金を交付しました。

●農商工連携の推進（H23～27）[3,200 千円]

中小企業者や農林漁業者の「地域資源活用」や「農商工連携」による新商品・新サービス等の開発・販売等の事業展開を支援し、6次産業化の振興を図りました。

●物産の販路拡大の促進（H23～27）[9,000 千円]

地元産品の販路拡大等を行うことで、市のイメージアップ、ブランド化を推進するため、鴨川市物産交流協会に対し、友好交流都市での観光物産展の開催やアンテナショップ事業等の実施に伴う補助金を交付しました。



観光物産展

●新規企業の誘致（H23～27）[3,224 千円]

新規企業の立地を促進するため、市内の立地環境に関する情報提供等を進めるとともに、企業等誘致委員会での審議を経て、鴨川市企業立地及び雇用の促進に関する条例及び鴨川市地域総合整備資金貸付要綱を制定し、その運用を開始しました。

（４）観光・リゾートの振興

●温泉事業の活性化（温泉事業活性化支援事業）（H23～27）[81,500 千円]

温泉施設への一層の誘客並びに入湯税の増収を図るため、多様なメディアを活用した宣伝、シャトルバスを活用した事業等の効果的な推進並びに施設整備を支援しました。

●海水浴場の開設（H23～27）[98,486 千円]

海水浴場の監視、監視所の設置、遊泳禁止区画設置等の安全対策を施し、海水浴客が安心して利用できる海水浴場を開設しました。



前原海水浴場

●観光サインの整備（H23～27）[60,647 千円]

旅行者の利便性の向上及び街並み景観の整備を図るため、市内各所に混在する観光サインの再検証及び整備を行いました。



観光サイン

●観光公衆トイレの整備（H23・26～27）[61,877 千円]

旅行者の利便性の向上を図るため、市内観光拠点における観光公衆トイレの整備を行いました。

●街路灯の更新整備（H23～27）[186,783 千円]

老朽化した街路灯の撤去に加え、魅力ある景観づくり及び市民・観光客等の安全の確保を図るため、天津街路灯協会及び小湊街路灯協会が行う観光街路灯の建設に対し補助を行いました。



観光街路灯

●弁天橋の改築（H23）[99,811 千円]

観光客に安全な利用を提供するため、鴨川市の重要な観光スポットである「鴨川松島」の弁天島に架設された橋梁の改築工事を実施しました。

●オーシャンパークの充実（H23～27）[13,998 千円]

建設後13年以上の経過に伴い、塩害等により老朽化が著しいオーシャンパークの改修工事を実施しました。

●観光振興関連プロジェクトへの支援（H25～27）

[12,000 千円]

多様な主体の観光振興へ向けた取組みを助長するため、民間団体等が実施する観光振興関連プロジェクト「吉尾地区の梅園づくり」を進めるための補助を行いました。



梅の里への南高梅植栽

●観光パンフレットの充実（観光パンフレット作成事業）（H23・25～27）[15,762 千円]

オンデマンドパンフレット製作システムの構築及び電子書籍化を図るとともに、平成18年度に作成した総合観光パンフレット「あんでんかんでん」に代わる新たな本市の総合パンフレット「鴨川のすごし方」の作成を行いました。

●情報発信力の強化（観光キャンペーンの開催）（H23～27）[13,736 千円]

トップシーズンとオフシーズンの観光入込数の隔たりの平準化を図り通年型の観光地としての基盤を築くことに加えて、観光入込の相対的な嵩上げを図るため、本市の特徴を活かした官民一体となった観光キャンペーンを実施しました。



長狭米つかみどり

●フィルムコミッションの推進（H23～27）[4,850 千円]

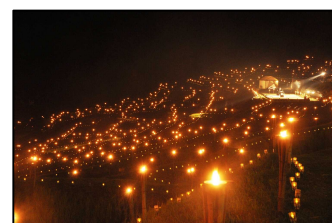
本市の宣伝及び地域のイメージアップを図るため、ご当地アニメをはじめとした映像製作者に対するロケ地の情報提供、許可申請等の支援・調整、撮影に関する相談等を行いました。



輪廻のラグランジェ推進委員会

●観光イベントへの支援（H23～27）[65,900 千円]

観光客のより一層の誘致により地域経済の活性化を図るため、地域の魅力・特性を活かした観光イベント（棚田の夜祭り・菜畑ロード等）の実施に対し補助を行いました。



棚田の夜祭り

●観光団体の機能強化の促進（H23～27）[75,000 千円]

本市の観光振興を担う観光協会の充実強化を図るため、財政的な支援を行いました。

●千葉ロッテマリーンズのキャンプ等の誘致（マリーンズ交流推進事業）

（H23～27）[33,965 千円]

地域の活性化に資するため、千葉ロッテマリーンズのキャンプを招致し、その運営サポートに努めるとともに、これを全国に広くPRしながら、球団との連携による市内外における各種イベント等を実施しました。



秋季キャンプの様子

●中間支援機能の確立・強化（H24～27）[25,000 千円]

地域の様々な資源を活用した着地型旅行商品を地域の外に向かって販売するとともに、市場と地域をつなぐ地域の総合窓口機能を専門的に担う組織「鴨川市観光プラットフォーム推進協議会」を設置し、その機能強化を図りました。

（５）雇用対策の推進

●求人情報コーナーの機能強化（H23～27）[6,542 千円]

市内の求職者に対する求人情報の提供と更なる機能の強化により雇用の促進を図るため、国と市の連携により館山ハローワークの出先機関という位置づけで市役所内に鴨川市ふるさとハローワークを開設し、職業相談、職業紹介を行いました。

4 創造性あふれる教育文化の都市

(1) 学校教育の充実

●幼保一元化の推進（H23～27）[497,740 千円]

少子化や多様な幼児教育ニーズに対応するため、幼稚園と保育園の機能を備えた施設の整備を行い幼保一元化の推進を図りました。



江見こども園

●英語教育の充実（H23～27）[51,111 千円]

国際化に対応した教育、人材の育成を図るため、JETプログラムによる外国語指導助手を招致し、小・中学校への派遣を行いました。

●情報化に対応した教育の充実（P C 機器）（H23～27）[110,280 千円]

情報教育の充実を図るため、小中学校のパソコン教室に整備したパソコンの維持管理に努めました。

●情報化に対応した教育の充実（タブレットP C）（H27） [16,688 千円]

タブレット端末等 I C T 機器を活用した効果的な教育方法を研究するため、研究指定校で使用するタブレット端末等を購入するとともに、I C T 支援員の派遣等を行う I C T 支援業務を委託しました。



タブレットP C を活用した授業

●学校・地域等との連携（学校支援ボランティアの育成と組織化）（H23～27） [4,598 千円]

地域の人的資源を活用して教育の振興を図るため、読み聞かせ、草刈作業、パトロール等を行う学校支援ボランティアの組織化及び育成を図りました。

●特別支援教育の充実（H23～27）[86,579 千円]

障害等により特別な支援が必要となる小中学校の児童・生徒に対し、特別支援教育支援員を配置し、授業での補助や介助、個々の状況に応じた指導を行いました。

●校舎の耐震補強及び大規模改修（H25～27）[278,832 千円]

児童の安全確保及び教育環境の向上を図るため、小湊小学校校舎及び西条小学校校舎の耐震補強・大規模改修工事を実施しました。

●屋外教育環境の整備（H23・26）[24, 203 千円]

安全で快適な教育環境を創出するため、降雨後であっても屋外体育施設を使用して授業が可能となるよう、長狭学園及び天津小学校のグラウンド整備を行いました。

●屋内運動場の整備（H23～27）[813, 165 千円]

安全で快適な教育環境の創出を図るとともに、災害時の避難施設としての充実を図るため、安房東中学校、長狭学園、小湊小学校及び田原小学校の屋内運動場耐震補強・大規模改修工事を実施しました。



改築後の長狭学園屋内運動場

●遠隔地生徒の通学支援（H23～27）[189, 749 千円]

遠隔地生徒・保護者の負担軽減と安全な通学のため、鴨川中学校へ通学する旧江見中学校区の生徒、長狭学園へ通学・通園する旧主基及び旧大山小学校区の生徒・児童、江見小学校及び江見こども園に通学・通園する旧江見小学校区・旧太海小学校区・旧曾呂小学校区の児童・園児を対象に通学・通園バスをそれぞれ運行するとともに、安房東中学校へ通学する旧小湊中学校区の生徒を対象に通学費を補助しました

●学校給食の充実（設備等の改修）（H23～25）[29, 907 千円]

対応年数の経過に伴い老朽化した設備・厨房機器等について、業務に支障をきたすと思われる機器類を順次整備しました。

●学校の適正配置と遊休施設等の活用（H23～26）[752, 651 千円]

江見地区における小学校の適正配置を推進するため、旧江見中学校校舎に耐震補強・大規模改修を施し、地区内の江見・太海・曾呂の各小学校を統合した新「江見小学校」を整備しました。

また、新「鴨川中学校」の開校により使用しなくなった旧鴨川中学校校舎については解体工事を行いました。



新・江見小学校

●市内大学への入学の奨励（大学入学奨励事業）（H23～27）[2, 450 千円]

市民の市内大学への入学を奨励するため、奨励金の交付を行いました。

（２）生涯学習の充実

●公民館事業の充実（H23～27）[6, 230 千円]

各公民館で地域の特性、ニーズを活かした教室や講座を開催し、学習機会を提供するとともに生涯学習の充実に努めました。



公民館教室

●大学等との連携による特色ある生涯学習プログラムの充実
(H23～27) [3,961 千円]

市内に教育研究施設を有する大学と連携し、講演会や各種学習教室などを開催することにより、市民への学習機会を促進し、大学との交流事業の推進を図りました。



おもしろ科学実験教室

●児童・生徒の体験活動事業の推進 (H23～27) [972 千円]

子どもたちの生きる力を育むため、地域の方や社会教育関係団体と連携し、遊びや自然体験、職場体験など、様々な体験活動と交流学习機会の充実を図りました。

●家庭教育の支援 (H23～27) [6,275 千円]

親子のための家庭教育を推進するため、家庭教育指導員による家庭教育指導や相談事業を実施するとともに、家庭教育学級の開催及び子育て学習会への支援を行いました。

●社会教育関連施設の整備充実 (H23～27) [91,994 千円]

学習活動や地域活動に利用されている社会教育関係施設の老朽化が顕著であるため、計画的な既存施設の改修・修繕及び耐震診断・耐震補強工事を行うなど、適切な施設管理を図りました。



移転した大山公民館

(3) 青少年の健全育成

●青少年育成団体活動の活性化及び地域との連携強化（青少年育成団体に関する活動の活性化事業）(H23～27) [11,508 千円]

青少年育成の取り組みを推進するため、青少年相談員や育成会など様々な活動に取り組む青少年育成団体の情報の共有化を図るとともに、球技大会、ウォークラリー大会、ジュニアリーダー講習会、小学生通学合宿及び放課後子ども教室（土曜スクール）など多彩な活動を展開・支援しました。

(4) 市民文化の振興

●芸術・文化の振興 (H23～27) [5,971 千円]

市民が芸術・文化に触れる機会を拡充するため、各文化団体等の活動支援ほか展覧会・発表会等を開催しました。

●新市民会館の整備 (H23～27) [108,207 千円]

昭和44年にボウリング場として建設、昭和52年に市が取得・改修し市民会館として開館したものの、近年老朽化が著しいことから、新たな施設を整備することとして検討を重ね、その結果、屋内運動場の機能を兼ね備えた多目的施設の建設に取り組んでいます。

●指定文化財保護活動の支援と適正保護の推進（H23～27）

[8,050 千円]

市内の文化財の適正な保護のため、所有者・管理者に対する助成や活動支援に努めました。

また、老朽化の著しい県指定有形文化財「薬王院薬師堂」の改修工事を実施しました。



改修後の薬王院薬師堂

●市史の編さん、史・資料調査と保存・活用（H23～27）[12,116 千円]

鴨川市の歴史的変遷を明らかにするため、諸史料の収集・整理・保存を行い、これらを基に親しみやすい市史（旧村誌）の刊行を目指して、史料収集、執筆及び校閲を行いました。

●嶺岡牧の保全・活用（H23～27）[10,997 千円]

嶺岡牧の文化遺産としての希少性と新たな地域資源としての可能性に鑑み、現地調査に続いて文化財としての保全・再生と多面的な活用の検討を行いました。

また、これらの成果を取りまとめた読本を作成し、市内小中学校への配布及び希望者向けに有償頒布を行いました。

●読書環境・学習環境の充実（H23～27）[5,703 千円]

市民のニーズに応え、快適に活用できる図書館施設の充実に努めるとともに、読み聞かせなど多様な行事や読書活動により読書人口の増大を図りました。

また、遠隔地域の利用増加を図るため、曽呂・大山・江見・天津小湊の各公民館に図書館分室を設置しました。



読み聞かせの様子

●図書資料の充実（H23～27）[34,000 千円]

多様化する市民からの要求に応えるため、社会教育施設及び県内の公共図書館と密接な連携を保ちながら、資料の整備・充実を図り、図書館サービスの一層の向上に努めました。

（５）市民スポーツの振興

●スポーツ施設の整備充実（屋内投球練習場）（H23～24）[44,442 千円]

屋内投球練習場の屋根や本体部分は、設置以来 25 年以上の経過に伴い老朽化が著しいことから整備を行いました。

●スポーツ施設の整備充実（体育センター）（H23～25）[88,357 千円]

体育センターの安全性、快適性向上のため、防球ネットを設置したほか、プール及び体育館を一体的に取り壊して、その一部をグラウンドとして整備しました。

●スポーツ施設の整備充実（陸上競技場）（H25～27）[56,635 千円]

陸上競技場第三種公認取得（5年ごとに公認取得・前回平成22年7月15日取得）のため、事前調査及び必要な改修工事を実施しました。

●スポーツ施設の整備充実（サッカー場）（H27）[181,937 千円]

女子サッカーチーム「オルカ鴨川FC」の活躍、市内外のサッカーチーム人口の増加及びサッカー場の整備充実を求める要望が寄せられたことから、人口芝、夜間照明及び防球ネットを一体的に整備するための工事を実施しました。

●総合型地域スポーツクラブの支援（H23～27）[2,000 千円]

子どもから高齢者まで、気軽にスポーツを楽しみながら健康の保持増進を図るため、コミュニティ型の「鴨川オーシャンスポーツクラブ」の活動を継続して行うことにより、地域社会の活性化を図るとともに、スポーツ文化の充実・強化を図りました。

●大規模なスポーツイベント等の誘致（H24～27）

[2,300 千円]

スポーツの普及や振興を図り、スポーツを市民にとって身近な存在とするため、首都圏の大学・高校などのキャンプや各種競技大会をはじめ、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会関連の合宿・イベント等の誘致に取り組みました。



車椅子バスケットボール交流会

（6）国際交流・地域間交流の推進

●青少年海外派遣の推進（青少年海外派遣事業）

（H23～24・26～27）[3,394 千円]

訪問国への友好と理解を深め、併せて青少年の国際的視野と国際感覚豊かな人間の育成に資するため、市内在住の中高生を姉妹都市マニトワック市へ派遣し、訪問先の青少年との親善及び交流を行いました。



マニトワック市長と
鴨川市青少年海外派遣者

●国際交流員の配置（H23～27）[25,154 千円]

姉妹都市交流事業や市内在住外国人への対応及び市民の国際化意識の向上に資するため、外国青年招致事業（JETプログラム）により国際交流員を配置しました。

●国内姉妹都市等との交流の促進（H23～27）[380 千円]

姉妹都市身延町、友好都市荒川区及びさいたま市との友好を深めるため、自然まるかじり体験の受入れなど、文化的・人的交流事業を開催しました。

5 うるおいのある健康福祉の都市

(1) 保健・医療の充実

●生活習慣病対策の充実（H23～27）[303,326 千円]

疾患の早期発見・早期治療を目的に、総合検診（集団検診）及び各種がん検診などを実施しました。



総合検診

●母子保健の推進（H23～27）[118,005 千円]

乳幼児の健康的な発育を促すため、乳幼児の検診の受診率の向上に努めたほか、栄養相談をはじめとする各種相談・診察・指導、母子手帳の交付を行いました。

●予防接種の促進（H23～27）[305,315 千円]

重篤な疾病の予防を図るため、各種予防接種（任意接種を含める）を実施及び接種率の向上に努めました。

●総合相談窓口の設置（H23～27）[1,538 千円]

総合相談体制の充実を図るため、ふれあいセンター内に福祉総合相談センターを設置するとともに、天津小湊保健福祉センター内においても福祉総合相談センター天津小湊（地域包括支援センター）を設置しました。

●看護師等の確保（H23～27）[68,340 千円]

本市周辺地域における看護師等の確保を図るため、看護師等養成施設に在学し、将来安房郡市内で看護師等として従事しようとする者に対して、修学資金の貸付けを実施しました。

●市立国保病院の充実（H23～27）[134,335 千円]

市民の医療環境の充実を図るため、地域医療に必要な医療機器及び施設設備の整備を行いました。

●医療福祉系教育機関の整備支援（H23・25）[208,215 千円]

安房地域の保健医療等の分野で活躍できる人材の養成及び確保を図り、もって保健医療等の充実に資するため、学校法人鉄蕉館が行う亀田医療大学の建設及び社会福祉法人太陽会が行う安房医療福祉専門学校の建設に要する経費の一部に対して補助金を交付しました。



亀田医療大学

（３）子育て支援の充実

●保育サービスの充実（一時預かり事業）（H23～27）〔9,384 千円〕

保護者の就労形態の多様化に対応するため、緊急の必要が生じた一時的な預かり保育を実施しました。

●保育園施設の整備（天津保育園施設整備事業）（H23～25）〔132,345 千円〕

東日本大震災の発生を受け、海岸に面し施設が老朽化していた天津保育園を整備するに当たり、天津小学校 1 階に移転した天津幼稚園の旧園舎の増改築工事を実施することで、当施設への天津保育園の移転を行いました。



移転後の天津保育園

●子育て総合支援センターの充実（H23～27）〔22,914 千円〕

子育て環境の整備と児童の健やかな育成を図るため、就学前の児童とその保護者を対象に子育て総合支援センターを週 5 日開設するとともに、ファミリーサポートセンター事業及びこんにちは赤ちゃん事業（乳児家庭全戸訪問事業）を実施しました。

●学童保育の充実促進（学童保育事業）（H23～27）〔32,561 千円〕

留守家庭児童の健全育成と事故の防止を図るため、学童保育事業を行った団体に対し補助金を交付しました。



学童クラブでの様子

●家庭児童相談の実施（H23～27）〔8,053 千円〕

家庭における適正な児童の養育と子どもの福祉向上を図るため、家庭相談員が児童養育についての相談に応じ、適切な指導に努めました。

●子ども医療費の助成（H23～27）〔350,551 千円〕

子どもの保健対策の充実及び子育て支援の観点から、医療費の自己負担分について助成を行い、保護者の経済的負担の軽減を図りました。

●出産祝金の支給（H23～27）〔38,400 千円〕

市民の出産を奨励・祝福することにより出生率の上昇などを目指すため、すでに 2 児を養育し、第 3 子以降を出産・養育する父母に対して、出産祝金を支給しました。

●ひとり親家庭等の医療費の助成（H23～27）〔40,662 千円〕

ひとり親家庭等の福祉向上を図るため、ひとり親家庭の父母及びその児童に対し、医療費、調剤費及び診療調剤報酬証明手数料の一部を助成しました。

●保育園施設の整備（幼保連携型認定こども園）（H27）

[443,468 千円]

子どもを安心して育てることができる体制を整備するため、社会福祉法人太陽会に対し、幼保連携型認定こども園「OURS（アワーズ）」の建設等に係る補助金を交付しました。



認定こども園「OURS」

（４）高齢者施策の充実

●地域包括ケア体制の充実（介護予防プラン作成の充実）（H23～27）[52,813 千円]

高齢化に伴い増大する要支援高齢者対策を推進するため、介護保険の要支援１・２の高齢者の介護予防プランを作成しました。

●緊急通報システムの整備等（H23～27）[48,236 千円]

ひとり暮らし高齢者等の緊急時に対応するため、緊急通報システム機器を設置することにより、緊急通報体制等の整備充実を図りました。

●シルバー人材センターの活用（H23～27）[36,000 千円]

高齢者自身の介護予防や生きがいづくりを支援するため、シルバー人材センターと連携しながら高齢者の就労機会を確保しました。

●敬老事業の推進（H23～27）[16,275 千円]

敬老事業の充実を図るため、90歳到達者及び市内最高齢者に対する記念品の贈呈並びに100歳到達者に対する祝品の贈呈を行いました。



敬老記念品の贈呈

（５）障害者施策の充実

●福祉サービスの推進（地域生活支援事業）（H23～27）[116,864 千円]

障害者自立支援法の地域生活支援事業により、訪問入浴事業、移動支援事業、日中一時支援事業及びコミュニケーション支援事業などの各種事業を実施しました。

●経済的支援の推進（障害者福祉扶助事業）（H23～27）[351,410 千円]

身体障害者手帳を所持する者に対し、障害の程度を軽減や進行を防止することを目的として、医療費の助成や特別障害者手当等の各種手当を支給しました。

●福祉的就労の促進（心身障害者福祉作業所運営事業）（H23～27）[55,792 千円]

指定管理者への福祉作業所の運営管理の委託を通して、雇用されることが困難な知的障害者又は身体障害者に対して自活に必要な訓練及び生活指導を行いました。

●移動・コミュニケーション等の支援（福祉タクシー事業）（H23～27）[13,326千円]

重度心身障害者の社会参加を促進するため、福祉タクシー利用料金の一部を助成しました。

（6）社会保障の充実

●人間ドックの利用助成（H23～27）[46,608千円]

疾病の予防並びに早期発見・早期治療による国民健康保険加入者及び高齢者の健康増進を図るため、短期人間ドックの受診に要する費用の一部について助成を行いました。

6 みんなで創る協働・自立の都市

（1）新時代のコミュニティ形成

●市民提案によるまちづくりの支援（市民提案によるまちづくり支援事業）

（H23～27）[8,755千円]

市民と行政との協働による個性豊かで魅力ある地域づくりを推進するため、市民活動団体等が主体となって実施した住民福祉の向上又は公共の利益に資することを目的とした事業の経費の一部を補助しました。



市民活動への支援

●コミュニティ施設整備の支援（地区集会施設整備事業補助金）

（H23～27）[9,938千円]

地域住民のふれあいと連帯意識の高揚を図り、コミュニティの醸成を促進するため、地域住民で結成された自治的組織が行う地区集会施設の整備に係る経費の一部を補助しました。



整備された集会所

●過疎地域における活性化方策の検討（H25～27）[13,333千円]

清澄・四方木地区における交流人口の増加や地域の活性化等を図るため、当該地域の活性化に向けた基本構想及び基本計画の策定とともに、地域活性化組織の構築や地域おこし協力隊の招致など、基本構想及び基本計画に即した事業を展開しました。



地区懇談会の様子

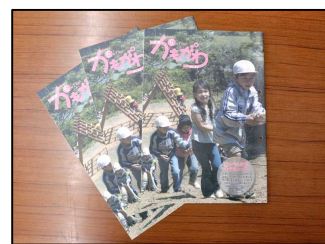
●結婚支援事業（H25～27）[4,076千円]

少子化対策を図るため、鴨川市社会福祉協議会で実施していた結婚支援事業を市で引き継ぎ、結婚相談のみならず男女の出会いの機会を創出するための婚活イベントを開催しました。

（２）住民と行政との協働のまちづくりの推進

●広報誌等の充実（H23～27）[57,149 千円]

市政情報の発信と市民の行政参加を促すため、広報かもがわを月２回発行し、新聞折り込みなどにより市内各世帯に配布しました。



広報かもがわ

●市民相談室の設置（H23～27）[5,529 千円]

市民相談室を設置することで、行政への意見や要望を反映させるとともに、消費生活問題の相談を受け付けるなど行政サービスの充実を図る一方で、平日の日中に相談に来ることができない人のために、夜間の時間延長相談を実施しました。



市民相談室

（３）男女共同参画社会の形成

●男女共同参画施策の総合的な推進（H24～27）[2,705 千円]

男女共同参画推進審議会を開催し、市民意識調査の結果及び各種施策の進捗状況等を検証のうえ、平成28年度から平成32年度までの男女共同参画計画を策定しました。

●男女共同参画に関わる市民啓発の推進（H23～27） [264 千円]

本市における男女共同参画社会の実現に向け、市民意識の醸成を図ることを目的として、男女共同参画啓発イベント並びに男女共同参画セミナーを開催しました。



男女共同参画啓発活動